

I 事業概要

当財団の目的は、地域文化の創造支援と国際相互理解を促進する公益目的事業(※)を実施し、文化の香り高いまちづくりに貢献することです。

平成29年度事業計画は、区が策定した「板橋区文化芸術振興基本計画」及び「板橋区多文化共生まちづくり推進計画」実施の一翼を担うとともに、逼迫した財務状況を改善するため、「経営計画2018」に基づき収支均衡をめざして作成しました。

※公益目的事業…公益に関する事業であって、多数の者の利益の増進に寄与するもの。

(公益法人認定法)

1 文化事業【29年度事業数】

地域における文化芸術の振興を図り、心豊かな区民生活の実現に寄与します。

(1) 区民参加型事業【12事業】

文化芸術へのいざない、担い手育成、次世代育成、活動支援のために、文化講座の開催や発表の機会の提供や支援を行います。

(2) アウトリーチ事業【アウトリーチ年20回、ロビーコンサート年11回】

文化芸術に触れる機会を増やし、心の潤いや楽しみを広げるため、福祉施設や学校等へ音楽家、落語家、大道芸人を派遣します。

(3) 文化の提供事業【主催5事業、共催17事業】

低廉な料金で気軽に文化芸術を鑑賞する機会を提供するため、優れた公演を主催するとともに、地域の文化団体等との共催事業を実施します。

(4) 文化の支援、育成、援助及び顕彰事業（支援事業、助成事業、顕彰事業）

文化芸術の振興を図るために、支援や助成を行うとともに、文化・スポーツ活動での顕著な成果に対して顕彰をします。

(5) 広報（情報誌発行など）

財団の文化・国際交流事業の情報や、文化会館での公演、地域の文化・国際交流情報を掲載した情報誌「ふれあい」を発行します。

2 国際交流事業

地域の国際交流や国際理解を促進し、多文化共生の地域づくりに寄与します。

(1) 国際交流事業【10事業】

ボランティアと連携・協力して国際交流や国際理解を推進するため、外国人相談や国際理解教育、日本語教室等の事業やイベントを行います。

(2) 姉妹・友好都市提携に基づく事業【5事業】

区民の国際理解を促進するため、区の友好都市交流に合わせてイベント等の事業を実施します。

(3) 助成事業（日本語教室、国際交流事業）

区民レベルでの交流活動を広げるため、日本語教室や交流イベントを実施する地域団体を助成します。

(4) 広報（情報誌「アイシェフ・ボード」、メールマガジン 4ヶ国語対応）

国際交流に関する情報を発信するため、外国人向けの行政情報や国際交流イベント紹介を掲載した情報誌を発行します。

3 区からの受託事業

外国人が日常生活に必要な情報提供や、行政機関への申請・届出を支援します。

(1) 「多言語リーフレット」「Welcome to いたばし」の作成

外国人が快適に暮らせるようにするため、日常生活に必要な情報を掲載した冊子を作成します。

(2) 通訳・翻訳

外国人が行政手続き等を安心して確実に行うことができるようにするため、窓口での通訳や、申請書等の翻訳を行います。

II 29年度の主な取り組み

1 新規事業

(1) 文化事業

- ① バレエ・ダンス体験講習会（区民参加型事業／区民文化講座）
参加希望の多い、ダンス・バレエの体験講習会を実施します。
- ② 区民参加型ミュージカル「トム・ソーヤー物語」（区民参加型事業）
小中学生が参加する、子ども向けミュージカルを開催します。
- ③ ノーゾーのひらめき工房ショー（文化の提供事業〔主催〕）
NHK Eテレで子どもに人気のキャラクターショーを実施します。
- ④ 板橋太鼓まつり（文化の提供事業〔共催〕）
和太鼓による、心に響く壮大な演奏を鑑賞する機会を提供します。
- ⑤ しまじろうコンサート（文化の提供事業〔共催〕）
子どもに人気なキャラクターのコンサートを開催します。
- ⑥ 小椋佳「歌談の会」（文化の提供事業〔共催〕）
数多くのヒット曲を生み出したシンガーソングライターの公演を提供します。
- ⑦ その他事業（文化の提供事業〔共催・共催〕）
実施の必要性が高い事業を機動的に対応するための予算を確保します。

(2) 国際交流事業

① 北京市石景山区交流20周年記念事業

区民の中国文化理解を促進し、交流を深めるため、石景山区への区民訪問や中国文化講座を実施します。また、石景山区訪問団の板橋区訪問に合わせて記念イベントを実施します。

2 事業の見直し

(1) 文化事業

① アウトリーチ事業

年間の実施回数を10回から20回に増やします。

② ロビーコンサート

前年度までの「文化の提供事業〔主催〕」という区分を「アウトリーチ事業」に改め、年間の実施回数を9回から11回に増やします。

③ 板橋区混声合唱団

成増アクトホールで行っていた、人気のクリスマスコンサートを文化会館大ホールでの開催に変更します。

④ クラシック音楽オーディション

参加費を5,000円から10,000円に増額します。

⑤ 文化の提供事業〔主催〕

収益率を鑑み、前年度7事業から5事業に厳選し実施します。

(収益率 27年度決算64.1% → 28年度見込み77.5% → 29年度予算85.2%)

⑥ 財団情報誌「ふれあい」

紙面を見やすく刷新し、地域の文化・国際交流情報を盛り込んで発信していきます。

(2) 国際交流事業

① 外国人によるスピーチ大会

世界の民族舞踊を披露するなどスピーチ以外の要素も盛り込み、外国人と日本人の交流を図ります。

② 多文化紹介シリーズ

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人向けに日本文化を紹介する講座を開催し、日本文化の魅力を発信します。

③ 「Welcome to いたばし」の作成

転入手続きをする外国人住民向け情報誌の紙面構成を刷新し、よりわかりやすい情報提供を多言語で行います。

(3) その他

① 財団ホームページのリニューアル

スマートフォンでもイベント情報が見やすいように改修し、SNSによるPRとの相乗効果を得られるようにする。